

科目名	「芸術を教育・福祉へ」		担当教員	明 石 現		
			担当形態	単独		
テキスト	適宜資料を配布。	単位数 授業形態	4単位 (総論とあわせて)	演習	開講時期	通年
<b>講義概要</b> <b>■到達目標</b> 「芸術による社会貢献」に関する多くの事例を考察し、芸術が現代社会の諸問題にどのように役立てられるのかという道筋を理解し、教育、福祉の現場での具体的方策を構築することが出来る。						
<b>■授業の概要</b> 世界に視線を向けてみると、希望や人としての誇りに満ちた芸術活動の実践例が数多く存在していることに気がきます。その実践例を学修し、芸術が社会に如何に貢献しているかを学び合います。 音楽、写真、美術という3つのカテゴリーに分け、芸術による社会貢献の実践例を取り上げ、ディスカッションをした上で総括します。						
<b>■授業計画</b> 第1回 オリエンテーション 一年間の視点を共有します。 第2回 「エル・システマ ～奇跡の音楽教育プログラム～」① 第3回 「エル・システマ」② 第4回 「エル・システマ」③ 第5回 「エル・システマ」④ 第6回 「エル・システマ」⑤ 第7回 「エル・システマ」①～⑤についてのディスカッションと総括 第8回 「ラマラ・コンサート ～国境を越える平和コンサート～」① 第9回 「ラマラ・コンサート」② 第10回 「ラマラ・コンサート」③ 第11回 「ラマラ・コンサート」④ 第12回 「ラマラ・コンサート」①～④についてのディスカッションと総括 第13回 「報道写真家サルガド ～ある写真家が見つめた希望～」① 第14回 「報道写真家サルガド」② 第15回 「報道写真家サルガド」③ 第16回 「報道写真家サルガド」①～③についてのディスカッションと総括 第17回 「鷺田清一・語りきれないこと」① 第18回 「鷺田清一・語りきれないこと」①についてのディスカッションと総括 第19回 「荒川修作・天命反転住宅」① 第20回 「荒川修作・天命反転住宅」② 第21回 「荒川修作・天命反転住宅」①～②についてのディスカッションと総括						
<b>■準備学習</b> ・各カテゴリーに関して、その社会的背景を事前に調べ概要を理解しておくこと。 ・円滑なグループ授業展開のために、事前に課された調べ学習を行い、授業後のレポートを必要に応じて提出すること。 その他、学外へのフィールドワークでの積極的な学習意欲を求めます。						
<b>■評価方法</b> ・授業後のレポート — 60% ・フィールドワーク・発表 — 40% ※原則として試験は実施しません。						
参考文献	・山田真一「エル・システマ」教育評論社 ・小島美子「音楽からみた日本人」NHK出版 ・姜尚中「希望と絆」岩波ブックレット		特記事項	フィールドワークによる入館料、交通費等、各自負担。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保	教養科目		